



持続可能な水循環・水環境システムを構築するためのマネジメントと技術

都市経営学部都市経営学科 准教授 清水 聡行

キーワード

上下水道, 水環境, 持続可能, 人口減少

該当するSDGs

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



1 研究内容

上下水道分野を中心に幅広く研究してきました。もともとは水需要予測(家庭内の水利用)や上下水道計画について研究してきましたが、水処理技術(酸化処理を用いた難分解性有機物の除去・生分解性の向上など)も研究してきました。

人口減少が進む我が国において、どのような水供給システムや水循環システムが持続可能なのか検討しています。開発途上国の水供給や水環境についても研究を行ったこともあります。

2 連携可能性のある研究分野, 又は, これまでの連携実績

連携可能性のある研究分野

- ・人口減少下における持続可能な水供給システム
- ・水処理技術の開発と適用
- ・水環境の評価

これまでの連携実績

- ・これまでに、いくつかの上下水道事業の審議会などの委員を務めてきました。前任の堤名誉教授から引き継ぎ、福山市上下水道局と共催で備後地域8市町と水道事業における広域化・官民連携の勉強会を定期的に開催しています。